問題2 次の数値表現に関する設問に答えよ。

<設問1>	次の基数変換に関する記述中の	に入れるべき通	適切な字句を解答
群から選べ	· ·		

コンピュータ内部の情報は2進数で表現されている。2進数とは,1桁の値が0と1の2種類しかないものである。8進数1桁は2進数3桁で表現され,16進数1桁は2進数4桁で表現される。

2 進数から 10 進数へ変換するには、2 進数の値で 1 となっている桁の重みを加えることで行う。例えば、2 進数の 1001 は、 2^{0} の位と 2^{3} の位に 1 があるので、1+8 を計算して、10 進数の 9 となる。また、この値は 8 進数では (1) であり、16 進数では (2) である。

2 進数の小数点以下の計算も同じように行う。例えば、2 進数の 0.01 は 10 進数へ変換すると (3) となる。また、8 進数では (4) であり、16 進数では (5) である。

(1), (2)の解答群

ア.	7	イ.8	ウ.	9
工.	10	オ. 11	力.	12

(3) ~ (5) の解答群

ア.	0.1	イ.	0. 15	ウ.	0.2
工.	0.25	才.	0.3	力.	0.375
丰.	0.4	ク.	0. 5	ケ.	0. 625

<設問2> 次の固定小数点に関する記述中の に入れるべき適切な字句を解 答群から選べ。

固定小数点とは、小数点の位置を固定しておくものであり、小数点の位置を右端に 固定することで、整数値のみを扱うことができる。

固定小数点で負数を扱う場合,先頭ビットを符号ビットとした2の補数で表現する。整数値のみを扱う16ビットの固定小数点で表現できる一番大きい値を16進数で表現すると (6) であり、一番小さい値を16進数で表現すると (7) である。

(6), (7) の解答群

 ア. 0000
 イ. 7FFF
 ウ. 8000

 エ. 9000
 オ. F000
 カ. FFFF

<設問3> 次の桁移動に関する記述中の に入れるべき適切な数値の組合わせを解答群から選べ。

2 進数の値を左 $^{\circ}$ n 桁移動すると、もとの値の $^{\circ}$ 倍になる。例えば、左 $^{\circ}$ 2 ビット桁移動するともとの値の 4 倍になる。

この性質を利用して、左へ桁移動した値を複数加えることで行う乗算を考える。なお、ここでは、桁移動して空いたビットには0が入るものとし、負数は考えないものとする。左へ桁移動する関数として、"SHIFT(値、桁数)"を使う。この関数は、引数の"値"を"桁数"ビット左へ桁移動した結果を返す。

もとの値を a とし、これを 10 倍するには、2 倍した値と 8 倍した値を加えればよいので、次のような式になる。

SHIFT(a, 1) + SHIFT(a, 3)

また、別の考え方で10倍しようとすると、次のような式になる。

SHIFT((SHIFT(a, x)) + a), y)

(8) の解答群

	X	У
ア.	1	1
イ.	1	2
ウ.	2	1
工.	2	2